



松里小だより

甲州市立松里小学校
令和4年11月30日発行
第7号・文責：石原

実りの秋～11月の学校行事～

11月は多くの学校行事が実施でき、実り多き秋となりました。感染状況は未だ予断を許さず、インフルエンザとの同時流行も心配されています。今後も感染症対策を継続し教育活動を進めていきたいと思っておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

持久走大会 11月5日(土)

絶好の持久走日和となった5日、保護者の皆様、地域の皆様の応援と見守りをいただき、持久走大会を実施しました。色づいた秋の松里地区を、児童それぞれの目標を目指して全力で走りました。ご協力ありがとうございました。



ころ柿週間 11月7日(月)～13日(日)

ころ柿づくりへの興味関心を高めたり、家庭での自分の役割を果たしたりすることで、ふるさとを愛する気持ちを育むことを目的として、ころ柿学習会、ころ柿づくり、ころ柿集会など、「ころ柿」に関する様々な取組を行いました。ころ柿集会では全校で「ころ柿クイズ」を楽しみました。



図書集会 11月16日(水)

読書の秋。楽しみにしていた図書集会をオンラインで実施しました。多読者の表彰、絵本『それならいい家ありますよ』の読み聞かせ、図書委員おすすめの本の紹介とクイズをしました。日頃の練習の成果が発揮され、素晴らしい集会になりました。これから、図書室に足を運ぶ児童が、益々増えそうです。



スケート教室 11月22日(火)

スケート教室は、毎年3年生で実施しています。小瀬スポーツ公園のスケートリンクで、インストラクターさんの指導を受けました。はじめは怖々としていた子ども達も、すぐに上手に滑ることができるようになりました。



消防署・警察署見学 11月14日(月)

3年生が、塩山消防署と日下部警察署塩山分庁舎へ社会科見学に出かけました。地域の安全な生活を守るための仕組みについて、熱心に説明を聞いていました。

見学などの実際に目で見て体験する学習は、子どもたちの心に強く残ります。キャリア教育の視点からもとたいへん貴重な学びとなりました。



親子活動

11月22日(火) 6年生

25日(金) 2年生

6年生と2年生の親子活動が実施されました。保護者の皆様のご理解とご協力を得て、感染対策を十分に行う中で実施することができました。6年生は親子で体を動かしながらゲームなどを楽しみました。『松里音頭』を楽しそうに踊る様子が微笑ましく、小学校生活の思い出の一つになったことと思います。2年生は県立産業技術短期大学校より講師をお招きして「CD コマ」作りをしました。親子で協力して作業をしましたが、子どもたちの成長を感じていただけたと思います。



地域学習の取組

本校では、コミュニティスクールの活動の一環として、地域をフィールドにした学習を積極的に進めています。コロナ禍で、様々な制約はありますが、地域の皆様にご協力いただき、全学年で取り組むことができています。

11月は2年生が恵林寺・放光寺・機山ワイン・利根ボーリング・信玄館、そして、地域の畑に出かけました。小屋敷の原さんの畑では、農業機械を見せていただいたり、桃作りの話を聞かせていただいたりしました。たいへん実り多い見学になりました。6年生は『恵林寺』を題材に水彩画を描き、それぞれが個性あふれる作品を仕上げました。



落ち葉はき週間 11月8日(火)～18日(金)

秋が深まり、校庭の木々の落葉が進むこの時期、児童会の取組として、朝の「落ち葉はき」を毎年実施しています。今年は1年生と6年生、2年生と5年生、3年生と4年生がそれぞれペアになり、助け合いながら落ち葉はきをしました。「落ち葉がたくさん集まった」「きれいになったね」と、達成感を味わいながら互いに声を掛け合う様子も見られました。高学年が低学年のよいお手本になっていました。

